

雇用・人材対策の令和 5 年度の主な取組

新規学卒者等の就職支援

ふじのくにパスポート



- 高校等卒業生全員に特設HPのQRコードを掲載したカードを配付
- 地域としての魅力、本県で働くことの魅力などについてSNS等により継続的に情報発信

区分	令和5年10月末時点
HPアクセス件数	467,482件
SNSフォロワー数 (LINE、メルマガ)	21,044人



地域としての魅力



本県で働くことの魅力

県外大学との就職支援協定



明治学院大学との協定締結（平成29年4月）

- イベント開催実績
(令和5年10月末)
- ・開催件数 31件
 - ・参加者数 96人

- 学生の県内への就職支援に関して、**県と大学が相互に連携・協力して取り組む就職支援協定を締結**
- 県外37大学と就職支援協定を締結**

- ✓協定に基づき、連携イベントを実施
 - ✓本県出身者が多く、理工系学部のある大学や女子学生の多い大学と積極的に協定を締結
- R5.11.20締結：共立女子大学・共立女子短期大学



本県の支援制度を学内で説明



学内企業説明会

大学1・2年生向けの取組

- 近年の就職活動の早期化を踏まえ、大学1・2年生を対象に、本県企業への興味や関心を喚起する交流イベントを実施
- 大学生生活の早い時期に県内就職について考えるきっかけづくりを行うことで、本県企業でのインターンシップ参加につなげる

イベント
企業と一緒に課題解決プロジェクト ・8月17、18、24、29日開催 参加：企業10社、学生32人
若手先輩社員とのオンライン交流会 ・11月18日開催、参加：企業8社、学生15人
オンライン企業&業界研究会 ・12月23日開催、参加：企業5社、学生50人（目標）



課題解決プロジェクト

学生と県内企業とのマッチング支援

- 学年に応じた取組を行い、本県企業への就職を継続的に支援
- 学生の時間と交通費の負担を軽減するため、オンラインを活用

対象	イベント																									
1,2年生	・大学1・2年生向けの取組（前掲）																									
3年生	・インターンシップマッチング会<オンライン> R5.7.15 参加:企業58社,学生63名 R5.11.11 参加:企業50社,学生59名																									
4年生	・就職面接会等（静岡労働局等と共催） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>名称</th> <th>回数</th> <th>企業計</th> <th>学生計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月</td> <td>しずおか企業ガイダンス</td> <td>東中西各1回</td> <td>120社</td> <td>96人</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>大学生等就職フェア</td> <td>オンライン2回</td> <td>77社</td> <td>63人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>若年者のための地元就職フェア</td> <td>東中西各1回</td> <td>295社</td> <td>212人</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>若年者就職フェア</td> <td>中部1回</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	時期	名称	回数	企業計	学生計	5月	しずおか企業ガイダンス	東中西各1回	120社	96人	9月	大学生等就職フェア	オンライン2回	77社	63人	10月	若年者のための地元就職フェア	東中西各1回	295社	212人	1月	若年者就職フェア	中部1回	-	-
	時期	名称	回数	企業計	学生計																					
	5月	しずおか企業ガイダンス	東中西各1回	120社	96人																					
	9月	大学生等就職フェア	オンライン2回	77社	63人																					
	10月	若年者のための地元就職フェア	東中西各1回	295社	212人																					
1月	若年者就職フェア	中部1回	-	-																						

○企業向けインターンシップ導入セミナー

- ・インターンシップのメリットや注意点、オンラインインターンシップのプログラム等、受入体制づくりを支援するセミナーを実施
 R5.6.23<オンライン> 参加企業55社

しずおかジョブステーション

- 県内3箇所（東部・中部・西部）に設置
- 学生・若者から中・高齢者、子育て中の方、外国人まで幅広い求職者を対象に対面・Webによる就職相談や、セミナー等を実施
- 静岡労働局と連携し、ハローワークコーナーを併設（東部・西部）

利用者区分	令和5年度実績 (10月末現在)
学生・25歳未満	延べ4,407人
25～60歳 (うち、氷河期世代：35～54歳)	延べ3,520人 (延べ1,831人)
60歳以上	延べ594人
計	延べ8,521人



就職相談



ジョブフェア

静岡U・Iターン就職サポートセンター

- 東京都内に設置（別途、静岡県移住相談センターにも相談員が駐在）
- U・Iターン就職を希望する学生・社会人に、県内企業情報の提供や就職相談を実施
- LINEやWEBによるオンライン相談にも対応

区分	令和5年度実績 (10月末現在)
相談	学生 延べ419人 社会人 延べ732人
県内企業内定者	学生 36人 社会人 22人



個別相談



都内での就職フェア

- 大学等・企業担当者情報交換会

時期等：R5.9.1（金）グランシップ

参加：県内企業98社、県内外の大学等80校

学生目線による企業情報の発信【R5新規】

- 学生が取材して作成した企業情報誌を発行し、学生目線で県内企業の魅力を発信する

区分	内容
取材	県内外の大学生等14人が県内企業10社をチームに分かれ取材
冊子概要	B5版 32ページ ・企業紹介（1社あたり2ページ） ・9,000部発行予定
展開	・首都圏大学での学食トレイ広告(R5.11月) ・R6.1月完成予定 ・冊子を県内外の大学等へ配架 ・電子ブック化しホームページへの掲載 ・SNS広報



取材の様子

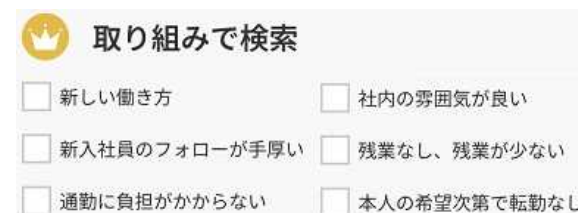


学食トレイ広告

求職者のニーズに合致した情報発信【R5拡充】

- 県の就職情報サイト「しずおか就職net」をリニューアルし、学生等が企業を選択する際に重視する情報へのアクセスを強化

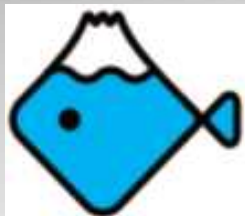
区分	内容
ニーズの高い情報へのアクセス強化	・ <u>企業検索ワードの見直し</u> 大学生の意見をヒアリングし、「社内の雰囲気が良い」、「残業なし」等、検索ワードの項目に反映 ・ <u>各企業の福利厚生に関する記載欄を充実</u>
利便性向上	・ <u>明るく見やすいデザインに一新</u> 登録時の入力項目が多岐にわたる等、操作性利便性の低さが課題となっていたため、再構築により、明るく見やすいデザインに一新し、利用しやすいサイトに



しずおか就職net H P

社会人のU Iターン就職促進

若者のU Iターン就職支援



30歳に
なったら
静岡県!

・SNSフォロワー
16,284人
(令和5年10月末)

○首都圏等に在住する若者に、県内企業情報などを提供し、県内就職を支援

✓県内企業の魅力やU・Iターン経験者インタビュー等をSNSで発信

○移住・就業支援金を活用し、県内企業の東京圏からの人材確保を支援

○支援金登録企業等の採用活動を支援するコーディネーターを8人配置

区分	令和5年10月末時点
移住・就業支援金認定企業	1,156社
コーディネーター支援企業	925社

ふるさと交流セミナー、合同企業説明会

○首都圏等からの転職者の受入れに積極的に取り組む企業や、本県のくらしの魅力をPRするイベントを実施

区分	内容
ふるさと交流セミナー	○SNSフォロワーを主な対象にセミナー及び移住・就業支援金対象企業との交流会<オンライン> 9月(参加者36名)、12月、2月予定
合同企業説明会	○移住希望者と県内企業のマッチング<対面> ・8/19 まるごと移住・就職フェア 参加企業36社、ブース訪問者85人 <オンデマンド配信> ・8~9月、12~1月、2~3月 参加企業各40社 8~9月企業動画視聴者数426ユーザー



移住希望者と県内企業とのマッチング支援【R5拡充】

- 県が運営する移住・就業支援金求人サイトを改修し、民間求人サイトとの連携を拡充することにより、県内中小企業と移住希望者のマッチングを強化
- R5.9.1リニューアル後、2か月で300件を超える応募

区分	サイト改修前	改修後
連携先 民間サイト	3種 求人ボックス スタンバイ バイトルNEXT	8種 indeed 求人ボックス スタンバイ等

区分	実績
求人掲載数	1,190件 (R5.10月末時点)
応募数 (9-10月累計)	382件 うち、indeed経由283件(全体の74%) 求人ボックス経由15件



求人サイトTOPページ

プロフェッショナル人材の確保

【プロフェッショナル
人材戦略拠点】

- 県内中小企業の経営革新を促進する人材を確保するため、主に都市部に在住するプロフェッショナル人材とのマッチングを支援
- 静岡商工会議所内に県内中小企業と人材紹介会社等を繋ぐ拠点を配置(7人体制)
- 拠点を利用してプロ人材を雇用する中小企業等に助成

区分	令和5年度実績 (10月末現在)
相談 成約	374件 188件(うち雇用形態が「副業・兼業」33件) (うち業務内容が「DX案件」14件)
助成	27件(人材紹介手数料の1/2)

成約事例

区分	プロフェッショナル人材	雇用形態/業務
製造業	30代、輸出管理 業務経験者	正社員/海外物流管理、 貿易業務
製造業 【DX案件】	40代、システムインジ ニア経験者	兼業・副業/社内基幹シ ステム改善改良サポート
卸小売業 【DX案件】	40代、IT関連 マーケティング経験者	兼業・副業/製品販売の 企画・広報

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

多様な人材の活躍推進

女性の活躍推進

○女性活躍行動計画の策定等の支援

アドバイザーを企業に派遣し、以下の取組を支援

- ・女性活躍行動計画の策定
(従業員100人以下の企業)
- ・「えるぼし」・「くるみん」認定の取得等
(行動計画策定済の従業員300人以下の企業)

○女性役職者育成セミナー

対象者別に研修を実施

➤女性役職「候補」者

- ・リーダーに必要な心構え
- ・自分らしい将来のキャリアプランの作成

➤女性役職者

- ・役職者に期待される役割、能力の再認識
- ・マネジメント能力の向上

➤女性部下を持つ上司・経営者

- ・女性活躍の現状と女性特有の課題の把握
- ・女性部下育成ノウハウの習得



グループワークを中心とした実践的なプログラム

高齢者の活躍推進

○就労意欲の高い高齢者と企業とのマッチング支援・職場定着支援

しずおかジョブステーション（東部、中部、西部）に各1名ずつ「高齢者雇用推進コーディネーター」を配置（令和元年7月～）

- ・企業向けに高齢者の活躍セミナーを開催
- ・市町や各シルバー人材センターと協力し、小規模な就労啓発セミナー、シニア面接会を開催し、就労意欲の高い高齢者の掘り起こし

区分	R1	R2	R3	R4	R5 (10月末)
就職決定者数	110人	214人	262人	337人	210人

○シルバー人材センターへの加入促進

区分	R1	R2	R3	R4	R5 (10月末)
高齢者雇用推進 コーディネーター による加入実績	6人	24人	39人	46人	16人

障害のある人の活躍推進

- **就業支援（企業訪問による求人開拓からマッチングまで切れ目のない支援を実施）**
 - ・「障害者雇用推進コーディネーター」の配置（14人）
- **職域拡大支援**
 - ・「職域拡大コーディネーター」の配置（3人）
 - ・就労支援機器体験会、オンライン面接会
 - ・雇用人数 R4：25人、R5：39人（10月末）

<コーディネーター（障害者雇用推進・職域拡大）の活動実績 >

区分	R1	R2	R3	R4	R5 (10月末)
訪問事業所数	12,156社	13,309社	12,189社	8,836社	5,562社
求人開拓件数	1,135件	900件	1,272件	814件	383件
雇用人数	578人	537人	562人	564人	556人

- **職場定着の支援**
 - ・県ジョブコーチの派遣 2,111回（10月末）
 - ・ジョブコーチスーパーバイザーの派遣161回（10月末）
 - ・企業内ジョブコーチ養成研修等の実施
 - 養成研修 2回（参加者118人）
 - スキルアップ研修 2回（参加者55人）（10月末）

外国人の活躍推進

- **定住外国人の正社員化を促進するセミナーの開催やアドバイザーの派遣**
 - ・企業向けセミナー 2回31人、アドバイザー派遣21回（10月末）
 - ・定住外国人向けセミナー 2回24人、アドバイザー派遣13回（10月末）
- **技能実習生の技能習得を支援する日本語・実技研修の実施**
 - ・技能実習生の日本語研修（受講者165人）
 - ・技能検定3級実技課題対策の動画教材を作成し、県HPに掲載
- **海外高度人材の合同面接会の開催**
 - ・モンゴル（R5.10.21～22）
 - 参加企業 8社、面接者74人、内定者 8人
 - ・インドネシア（R5.12.2～3）
 - 参加企業12社、面接者104人、内定者6人（12月6日時点）
 - ・インド（R5.12.8）：オンライン
 - 参加企業12社、面接者31人
 - ・ベトナム（R6.2.24～25）

<内定者数 >

年度	モンゴル	インドネシア	ベトナム	インド
R5	8人	(6人)	2月予定	選考中
R4	13人	22人	12人	3人
R3	3人	10人	9人	
R2	4人	16人	9人	
R1	16人	17人		

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

一次産業分野の人材確保・育成（農業）

農林環境専門職大学及び同短期大学部における人材育成

- ・ 農林業の経営と生産のプロフェッショナル養成のため、実学重視の教育を実施
- ・ 先端技術に関する知識と技術を学ぶための、AI、ICTに関する講義・実習等の科目も配置



農林環境専門職大学

<大学の概要>

(令和2年4月1日開学)

名 称	静岡県立農林環境専門職大学（4年制）	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部（2年制）
位 置	磐田市富丘（4年制大学に短期大学を併設）	
養 成 人 材	農林業経営のプロフェッショナル	農林業生産のプロフェッショナル
学 部 等	生産環境経営学部 生産環境経営学科 (入学定員24人/収容定員96人)	生産科学科 (入学定員100人/収容定員200人)

人材の確保

※数値はR5.10月末時点

- ・ 新規就農現地見学会の開催(1回)や就農相談会の開催(2回)、就農フェアへの出展(6回)により、就農希望者の相談対応や本県農業への呼び込みを図るとともに、短期農業体験(14人)や技術取得研修(合格者16人)等を実施
- ・ 小規模農業を副業として位置づけ、就農を希望する者を対象とした研修を支援(2地域)し、地域農業を担う多様な担い手の育成を推進
- ・ 労働力不足の解消と障害のある人の働く場の拡大に向け、ワンストップ窓口の設置や農福連携技術支援者の育成・派遣等により、農業と福祉分野の連携を促進

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 4 地域を支える産業を学ぶ環境づくり

一次産業分野の人材確保・育成（林業）

新規就業者の確保

区分	R5内容	R5実績 (10月末)
林業の魅力発信	高校生を対象とした出前講座等の開催（年9校）	266人
現場見学会	伐採現場や木材市場、製材工場等の見学(年3回)	15人
就業相談会	就業希望者と林業経営体のマッチング機会創出(年3回) LINEを活用した就業相談(随時)	69人
インターンシップ	就職後のミスマッチを防ぐための就業体験	2人
就業前研修	就業内定者等への安全講習や基礎的な研修(年2回)	8人
I J ターン促進 支援	林業経営体が新規就業者に支給した住宅手当への助成（補助率1/2以内、上限150千円/人・年）	2経営体



インターンシップ



就業相談会

森林技術者の育成

区分	R5内容	R5実績 (10月末)
森林技術者研修	新規就業者等を森林技術者として育成(年30日程度)	13人
指導者養成研修	森林技術者のキャリアアップ(年15日)	8人
組織力向上研修	組織全体の課題解決に向けて専門家を派遣	5経営体
林業経営コンサルティング	過去に労働災害が発生した経営体への指導	3経営体
新技術活用研修	業務の効率化に向けたICT等の活用	38人



新技術活用研修(ドローン) 10

県立漁業高等学園

次代の漁業を担う人材を育成する漁業訓練学校

- 現場の即戦力となる実践重視の教育指導
- 大型漁船の船長、機関長となる人材の育成
- 定員：30名 就学期間：1年間
 - ・ 15歳から30歳まで入学可能
 - ・ 全寮制による漁船生活への適応
 - ・ 沿岸から遠洋まで漁業に必要な知識・技術・資格を取得
 - ・ 卒業生全員が県内漁業の担い手として就業 & 高い定着率

< 授業・実習の内容 >

座学	大型漁船の操業に必要な <u>海技士資格を取得</u> する学習 (航海術、気象、法規、内燃機関、電気等)
実習	現場で <u>即戦力となるための技術習得</u> (ローワーク、漁具製作、溶接実習、 <u>遠洋航海実習</u>)



航海実習



安全航海に関する講義

静岡県建設産業ビジョン改訂（H31.3）

- ・従来の3K（危険・汚い・きつい） ➡ 新4K（給料・休暇・希望・きれい）の実現
- ・夢や誇りのもてる魅力のある建設産業への転換

県内産業の成長を担う人材の確保

- ・建設産業への理解促進（「静岡どぼくらぶ」講座（現場見学会3回、出前講座11回 R5.10時点）、インフラツーリズム等）
- ・若者、女性の入職を促進

高度な知識と技術を持つ人づくり

- ・技術者研修の支援
- ・若手技術者育成型入札の実施

誰もがいきいきと働ける職場環境づくり

- ・ふじ丸デー（毎週土曜日における県内公共工事の一斉休工）の取組
- ・週休2日工事の推進（全ての工事への拡大、工事成績への加点等）
- ・ICTの活用による生産性向上の推進

地域を支える産業を学ぶ環境づくり

- ・建設産業のイメージアップの推進
（「静岡どぼくらぶ」を活用した情報発信）
- ・建設産業に触れる機会を創出
（イベントへ高校生を招待）



浜松工業高校 現場見学会



遠隔臨場の試行



建設産業の魅力を伝えるイベント



新技術交流イベントへ
高校生を招待（オンライン）

人手不足分野の人材確保・育成（運輸業）

免許・資格の取得費用を負担する事業主を支援

〔静岡県トラック協会実施〕



- ・（一社）静岡県トラック協会への運輸事業振興助成交付金を通じて、運転免許取得等を支援

〔運転免許取得〕

内容	R4	R5.10末
準中型限定解除・中型 限定解除	9人	12人
準中型・中型・けん引	80人	70人
大型	161人	140人
合計	250人	222人

〔技能・技術習得〕

内容	R4	R5.10末
フォークリフト運転技能講習	193人	143人
フォークリフト運転従事者 安全衛生教育	0人	0人
はい作業主任者講習	23人	10人
玉掛け	—	17人
小型移動式クレーン	—	11人
合計	216人	181人

- 1 県内産業の成長を担う人材の確保
- 2 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

人手不足分野の人材確保・育成（観光業）

人材確保に向けた支援

- ・雇用支援コーディネーターによる宿泊事業者等の雇用課題の整理や雇用に向けたアドバイス等、人材確保に向けた取組を支援
企業見学ツアー：（6月18日開催）参加企業3社、参加求職者：15名
- ・宿泊業務実習実施等による新規雇用採用支援や民間マッチングサイト「おてつたび」を活用した繁忙期対策により、深刻な人手不足に陥る宿泊事業者を支援
- ・観光客の価値観やニーズに対応した、きめ細やかな受入態勢の整備や人材確保・育成に対する意識向上を図るため、宿泊施設のサービス・ホスピタリティの向上や経営意識の啓発を目的としたおもてなし研修やデジタル活用推進セミナー等を実施



令和5年6月 伊豆のおしごと発見ツアー

観光人材の育成

○県立大学における観光教育

- ・静岡県立大学経営情報学部「観光マネジメント」課程、静岡文化芸術大学文化政策学部「文明観光学コース」において、本県ならではの特色ある観光教育を展開

○観光地域づくりの中核となる人材の育成

- ・静岡ツーリズムビューローや各地域のDMO、市町、観光協会等と連携し、オンラインセミナー等により、マーケティングの知識を培い、戦略的な観光地域づくりができる人材を育成



令和5年9月 ホテル旅館のデジタル活用推進セミナー

医療人材（医師・看護職員）

- ・全国最大規模の医学修学研修資金の活用（バーチャルメディカルカレッジ）
- ・臨床研修・専門研修病院合同説明会、初期臨床研修医の合同研修（屋根瓦塾）
- ・ナースセンターによる就業支援（再就業研修会（令和5年度実績4回9月末時点）、ハローワーク移動相談等（令和5年度実績59回9月末時点））
- ・看護の質向上のための研修受講体制の充実 など



屋根瓦塾

福祉人材（介護職員）

- ・介護未経験の方に実務研修等を実施して介護事業所への就業を促進
- ・外国人材と介護事業所等との現地合同面接会による外国人の就業支援（令和5年度実績 モンゴル国学生等220人参加）
- ・小学生親子対象「介護の仕事体験イベント」等による介護の仕事の理解促進
- ・ICT導入支援や業務切り分けモデルの普及による介護職員の負担軽減 など



現地合同面接会
（ウランバートル会場）

福祉人材（保育士）

- ・しずおか保育士・保育所支援センターによる潜在的な人材の就職支援
- ・処遇改善につながるキャリアアップ研修の推進（指導的役割を担う保育士の育成）
- ・ICTによる業務効率化・保育の質の向上を目指す施設への巡回支援など



保育士等キャリアアップ研修

デジタル技術分野の人材確保

TECH BEAT Shizuoka2023の開催

概要

- 第4次産業革命の進展等に伴い重要となるAI・ICT人材の圧倒的な不足に対応するため、「ふじのくにICT人材確保・育成戦略」に基づき、施策を展開
- トップレベル人材を確保するため、首都圏等スタートアップと県内企業との提携を促す商談会「TECH BEAT Shizuoka」を令和元年度から開催（令和5年度は会期を2日間→3日間に拡大して開催）



<TECH BEAT Shizuoka 2023概要>

【開催日】 2023年7月19日（水）、20日（木）、21日（金）

【主催】 TECH BEAT Shizuoka 実行委員会（静岡県、静岡銀行 他）

【プログラム】 基調講演

有識者によるトークセッション

スタートアップによるプレゼンテーション 等

【出展企業数】 スタートアップ102社

【協賛企業数】 県内事業者：58社、スタートアップ7社

【参加実績等】 入場者数：5,474人

商談件数：307件（11月末実績）

※ 商談は会期後も継続して実施中

【その他】

東アジア文化都市2023静岡県協働プログラムとして実施



<トークセッション登壇>

「新時代の地域価値創造
～デジタルとアートの交差点～」

宮田裕章 慶應義塾大学医学部教授(左)

宮城聡 SPAC芸術総監督(右)

静岡県立工科短期大学校における人材育成

[Shizuoka College of Technology]



工科短期大学校 静岡キャンパス



工科短期大学校 沼津キャンパス

○ 学科・定員・入学者数等 (単位:人)

区分	学科	定員	R4 入学者	R5 入学者
静岡 キャンパス	機械・制御技術科	30	27	22
	電気技術科	20	16	20
	建築設備科	20	12	9
沼津 キャンパス	機械・生産技術科	20	20	13
	電子情報技術科	20	21	20
	情報技術科	20	22	21
合計		130	118	105

概要

- グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、清水技術専門校と沼津技術専門校の教育内容を高度化し、令和3年4月に開校
- 令和5年度は、第3期生105人が入学



入学式

基本理念『現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成』
～日本一の実学の府を目指して～

産業人材の育成

- ✓ **高度な知識と技術を持つ産業人材の育成**
 - ・時代の変化に合わせて教育内容を高度化し、**次世代のものづくりに対応できる実践的なリーダーを育成**
 - ・3D CAD/CAM/CAEを駆使した技術を習得し、**設計から解析・製作まで高精度なものづくりができる設計技術者を育成**
 - ・情報処理システム開発に必要となる、**より高度なシステム分析、設計、各種プログラミング、ネットワーク構築技術を習得したシステムエンジニアを養成**
- ✓ **デジタル技術を活用できる企業内人材の育成**
 - ・3DCAD/CAM/CAE、先端加工機の制御・加工技術、IoT技術、協働ロボットの導入・活用、プログラミングの在職者訓練を実施
(R5:101コース 定員918人)
 - ・企業と連携し、企業の持っている最先端の技術・設備を活用した**在職者訓練を実施**



沼津キャンパス 情報技術科



3D CAD/CAM/CAE訓練イメージ

働きやすい職場環境の整備

テレワークの導入促進

テレワーク導入に向けた課題

- 社内の体制づくり
- 導入困難業種への裾野拡大



○テレワーク推進人材養成講座

- 全体推進担当者向け
- 機器・ツール支援担当者向け

- ・ テレワーク導入に必要な知識、実行スキルの取得
- ・ ロードマップの作成
- ・ 導入着手後の課題に対し専門家がフォローアップ

回次	全体推進担当者向け	機器・ツール支援担当者向け
第1回	9/22 (2コース合同開催)	(参加 13社、19人)
第2回	10/10	11/8
第3回	10/17	11/9

○経営者向けセミナー

- ・ 導入困難と考えている経営者の意識改革を促すセミナー
- ・ 業種別の導入事例紹介

(製造業、運輸・建設業、サービス業、医療・福祉、卸売・小売業向け)

- 製造業向け 8/29
42社、52人
- 運輸・建設業向け 10/20
31社、35人
- サービス業、医療・福祉
卸売・小売業向け 12/7

多様な働き方の導入促進

○経営者向けセミナー

新しい働き方の先進事例を紹介し、経営者の意識改革を促進

令和5年度実績 (オンライン開催)

回次	テーマ
第1回 10/27	ライオン流、多様な働き方の導入 ～副業の推進～ (参加 31社、34人)
第2回 11/20	アンコンシャスバイアスにとらわれない環境づくり～多様な人材の活躍～
第3回 1/19	日本の不妊事情：仕事と不妊治療の両立可能な環境づくり～家庭の事情と仕事の両立～



○アドバイザー派遣

多様な人材活躍・多様な働き方導入に向けた環境整備に取り組む企業を支援

【対象：県内中小企業 R5.10.31時点 44社】

- ・ 女性活躍行動計画策定支援
- ・ 多様な人材が働きやすい就労環境整備
- ・ 副業・兼業、テレワーク等多様な働き方導入 等

多様な働き方導入推進巡回訪問【R5新規】

○テレワークの導入や「くるみん」認定の取得を促進するため、専門家による県内企業への巡回訪問を実施

項目	内容
訪問対象	県内中小企業（従業員数300人以下）
巡回訪問 （目標数）	テレワーク導入：100社以上 くるみん認定：40社以上
訪問支援員	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 社会保険労務士 ➢ キャリアコンサルタント 等
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題のヒアリング及び解決策の提案 ・ 静岡県内導入事例や導入メリットの紹介 ・ 県主催セミナーやアドバイザー派遣等の支援事業の案内



○静岡県テレワーク導入ガイドブック
テレワーク導入に関するFAQや県内の導入事例等を紹介する冊子。

○令和5年度訪問実績（10月末時点）

訪問項目	企業数
テレワーク導入	75社
くるみん認定	26社



○くるみん認定マーク
一般事業主行動計画の期間終了後、計画に定めた目標の達成や、育児休業取得率や法定時間外労働時間等が一定の基準を満たした場合に厚生労働大臣の認定を受けることができます。